

(第1面)

様式1-1 キャリア・プランシート(就業経験がある方用)

令和 × 年 × 月 × 日現在

ふりがな	にっぽん たろう	生年月日	平成 7 年 6 月 1 日
氏名	日本 太郎		
ふりがな	まるまるけんさんかくさんかくしちゅうおういっちょうめ	電話	090 - 1234 - 5678
連絡先	〒 111 - 2222 〇〇県△△市中央1丁目1-1	メールアドレス	abcdefghi@yahoo.co.jp

価値観、興味、関心事項等

(大事にしたい価値観、興味・関心を持っていることなどを記入)

工業高校を卒業後、事務所ビル、商業施設などで、主に電気設備を管理する仕事をしてきました。仕事は、施設の安全を最優先とするとともに、クライアントの要望には出来るだけ応えられるよう、コミュニケーションは積極的に取るよう心掛けてきました。お客さんの期待以上の結果を出し、満足し喜んでいただくことが、私にとって、一番の励み(やりがい)です。

(自分の強み、弱みを克服するために努力していることなどを記入)

今まで電気設備管理を中心にビル施設管理の仕事をして来ました。工業高校で電気工学を学んだこともあり、この電気関連分野は好きな分野でもあり、得意な分野でもあります。第二種電気工事士の資格も習得しました。これは私の強みであると思っています。しかし、お客様に尚一層の満足を与えるためには、電気以外の知識、例えば給排水、空調、機械、ボイラー等の設備に関する専門知識の習得が必要不可欠であると痛感しております。このあたりの専門知識の不足が、私の弱点であります。今は、その分野に詳しい人に教えて貰ったり、自分で調べたりして対応していますが、集中的に勉強する必要があると感じています。

将来取り組みたい仕事や働き方等

(今後やってみたい仕事(職種)や働き方、仕事で達成したいことなどを記入)

電力、給排水、空調、機械、ボイラー等の設備に関する総合的な知識を持ち合わせ、お客様に、コスト削減や大規模修繕の企画を提案できるビル施設管理者に成ることを目指します。

これから取り組むこと等

(今後向上・習得すべき職業能力や、その方法などを記入)

ポリテクセンターのビル施設管理者養成訓練を受講し、空調設備、給排水設備、ボイラー設備、消防設備等に関する専門知識を広く習得し、それらに関する資格も取っていきたいと思っています。

その他

(以上から、自己PRやキャリアコンサルティングで相談したいことなどを自由記入)

- ①ビル施設管理者養成コースを開講している訓練校(ポリテクセンター)を教えてください。
- ②そこで取得できる資格を教えてください。

様式2 職務経歴シート

氏名 日本 太郎

令和 × 年 × 月 × 日現在

職務経歴			
No.	期間(年月～年月) (何年何ヶ月) 会社名・所属・ 職名(雇用形態)	職務の内容	職務の中で学んだこと、 得られた知識・技能等
1	平成 26 年 4 月 ～ 平成 29 年 7 月 (3 年 4 ヶ月) 株式会社〇〇〇管理 △△支店 技術職 (正社員)	△△市内、××市近辺の事務所ビルの巡回メンテナンス(主に電気設備関連設備)を行う。概ね4階から8階建ての低層のS、SRC建築のビルが中心でした。自社所有ビル8:他者所有ビル2の割合で、自社物件以外にも委託請負物件もありました。	電気設備関連設備の、維持管理、メンテナンス計画などの実務を学びました。また、所有物件のオーナー様との交渉もありましたので、営業的なことも少し学びました。
3	平成 29 年 10 月 ～ 令和 2 年 5 月 (2 年 8 ヶ月) 株式会社〇〇〇サービス 〇〇〇モール事業所 技術職 (契約社員)	契約社員として、〇〇〇モールに内に常駐しショッピングモール内の電気設備管理業務を行っていました。	電気設備管理業務のほか、電気設備管理に関する外注委託業者の選定、実行予算管理等の実務を学ぶことができました。
4	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月) ()		
5	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月) ()		
6	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月) ()		

様式3-1 職業能力証明(免許・資格)シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	免許・資格の名称	免許・資格の実施・ 認定機関の名称	免許・資格の内容等
	取得時期		
1	普通自動車第一種運転免許 平成 26 年 1 月	〇〇県公安委員会	
2	第二種電気工事士 平成 26 年 12 月	一般財団法人 電気技術者試験センター	住宅や小規模な店舗等の電気設備工事
3	年 月		
4	年 月		
5	年 月		

(注意事項)

- 1 「免許・資格の内容等」欄には、必要に応じて、免許・資格付与の基準・目安等も記入(又は添付)してください。
- 2 原則として、本シートを生涯にわたって活用していく中で、免許・資格の取得の都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。また、応募書類とする場合は、応募先の業務に必要な資格等の書類等(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。
- 3 記入しきれないときは、適宜枠の数を増やす等により記入してください。
- 4 本シートは、電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをもって作成することができます。
- 5 必要があるときは、各欄を区分し、または各欄に所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができます。

様式3-2 職業能力証明(学習歴・訓練歴)シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	期間	教育・訓練機関名	内容等
		学科(コース)名	
1	平成 23 年 4 月	県立〇〇工業高等学校	電気工具や計測機器の使い方を学ぶと共に、電気科に特化した実習を行いました。また、情報通信などの先端技術についても学びました。 サッカー部に所属、日が暮れるまで練習をし仲間を大切にするという人付き合いの基本を身に付けたと思います。
	～ 平成 26 年 3 月		
2	年 月		
	～ 年 月		
3	年 月		
	～ 年 月		
4	年 月		
	～ 年 月		

(注意事項)

- 1 原則として、中学校卒業以降の学校、教育訓練機関での学習歴を記入してください。
- 2 「内容等」の欄には、教育・訓練の内容とともに、学んだこと・得られたことも記入します。
- 3 教育・訓練を修了した都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。
また、応募書類とする場合は、応募先の業務で必要な修了証等の書類(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。